会社説明会

2024年3月2日

朝日印刷株式会社

ASAHI PRINTING CO.,LTD.

1.　朝日印刷について　P3

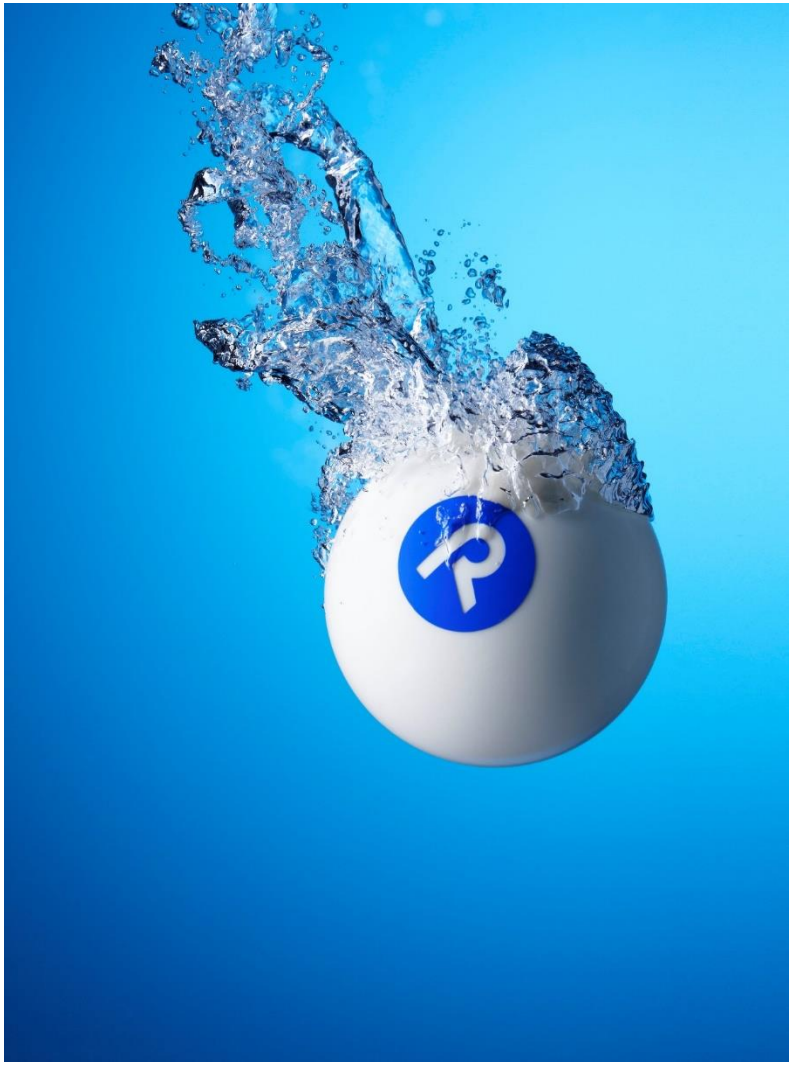
2.　朝日印刷の強み　P12

3.　中期経営計画　AX2024　P18

4.　2024年3月期 第3四半期　決算概要　P26

5.　業績予想　P29

6.　株主還元　P31



１．朝日印刷について

富山に本社を置く
創業150年を超える印刷会社

商 号	朝日印刷株式会社
所在地	富山県富山市
創 業	1872年 (明治5年)
設 立	1946年５月 (昭和21年)
上場市場	東証スタンダード (証券ｺｰﾄﾞ：3951)
資本金	2,228百万円
主要事業	印刷・包装資材の製造、販売 包装システムの販売、人材派遣

代表取締役社長　朝日　重紀

数字で見る朝日印刷

連結売上高

403億円

（2023年3月期）

連結子会社

7社

うち海外子会社

3社

（2024年3月時点）

今期配当予想

35円

（配当利回り **3.8%**※）

※ 2024年2月20日終値

連結営業利益

22.5億円

（2023年3月期）

連結従業員数

1,702名

（2023年9月時点）

配当性向

40%以上

（配当政策より）

経営理念

お客様本位を基本とし、
企業の永続成長と従業員の幸福とが一致する経営を目指します。

包むこころを大切にし、安心・安全と美を追求した商品・サービスを提供することで社会に貢献します。

包装の価値創出企業として、日本と世界へ新しい包装文化を発信します。
朝日印刷グループで働く世界中のだれもの子供や孫の世代が「入社したい」と思うような会社を目指します。

私達は12の行動指針の元に、社会・お客様へ対して価値創出とミッションを果たします。

沿革

朝日印刷株式会社

明治 5年	*1872*	小沢活版所（個人経営）として現富山県魚津市にて**創業**
昭和21年 5月	*1946*	富山市にて朝日印刷紙器㈱を**設立**
➤昭和30年代前半		**医薬品印刷包材に特化**
昭和39年 4月	*1964*	東京営業所（現東京支店）開設
昭和44年 8月	*1969*	大阪営業所（現大阪支店）開設
➤昭和50年代前半		**化粧品印刷包材に進出**
平成元年10月	*1989*	富山工場を新設
平成 5年　8月	*1993*	日本証券業協会に株式を店頭登録
平成14年11月	*2002*	**東京証券取引所市場第二部**（現スタンダード市場）**に上場**
平成15年11月	*2003*	富山工場敷地内に富山第二工場を新設
平成20年 6月	*2008*	富山東工場を新設
平成22年 9月	*2010*	富山南工場を新設
平成27年10月	*2015*	京都クリエイティブパーク稼働開始
令和元年12月	*2019*	Shin-Nippon・Harleigh社を子会社化
令和２年４月	*2020*	京都クリエイティブパーク（西棟）増設
令和5年10月	*2023*	Kinta Press & Packaging (M) Sdn.Bhd.を子会社化

明治８年　版権免許之証

第二百五號

版權免許之證

新川縣職員覽表　壱枚

新川縣平民
小澤重三郎藏版

右者明治八年十月廿八日ヨリ
向三十年ノ間版權免許候也

明治八年十月十二日

内務卿大久保利通

グループ販売拠点・製造拠点

朝日印刷株式会社

■ 国内販売拠点　２０拠点

■ 国内製造拠点

- 富山工場（1989）
- 富山第二工場・富山第三工場（2003）
- 富山東工場（2008）
- 富山南工場（2010）
- 京都クリエイティブパーク（2015）

連結子会社

富山工場/富山第二工場/富山第三工場

本社

富山東工場

富山南工場

京都クリエイティブパーク

東京支店

名古屋支店

大阪支店
阪本印刷㈱本社

海外拠点（シンガポール）
Asahi Printing Singapore Pte.Ltd（2012）

海外子会社　（マレーシア）
Harleigh (Malaysia) Sdn.Bhd.
Shin-Nippon Industries Sdn.Bhd.　（2019）
Kinta Press & Packaging (M) Sdn.Bhd.（2023）

製品ラインナップ

朝日印刷株式会社

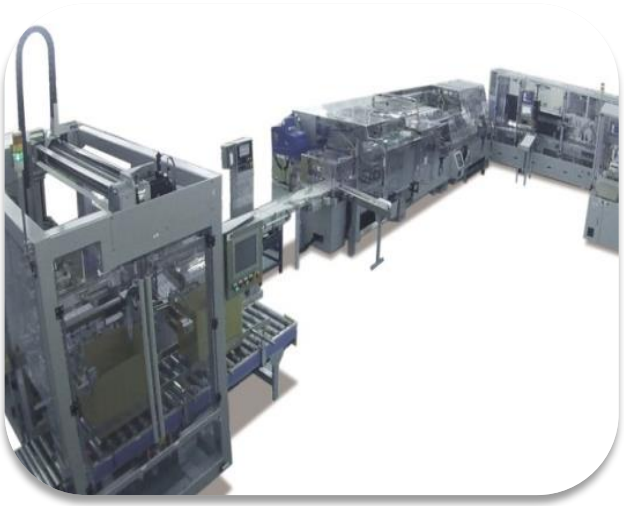
ＯＴＣ（店頭向）医薬品

医療用向医薬品

化粧品

添付文書

ラベル・シール関連



包装機械

セグメント紹介

印刷包材事業

医薬品市場、化粧品市場向け製品の製造・販売

包装システム販売事業

印刷包材とそれを包装する機械の提案販売

人材派遣事業

当社及び地域企業からの求人を受けて人材派遣

2023年度
売上高構成比

印刷包材事業	包装システム販売事業	人材派遣事業
91.7%	7.2%	1.1%

印刷包材のうち

医薬品向け	71%
化粧品向け	20%
その他	9%

2．朝日印刷の強み

朝日印刷の差別化ポイント

グループワンストップサービスで同業との差別化を実現

医薬品・化粧品包材の **設計・デザインから製造・包装まで** を自社グループで提供

打ち合わせ - 企画デザイン - 製版刷版 - 色校正 - 印刷 - 加工 - 検査納品 ＋ 包装機械販売

高い参入障壁

医薬品包材

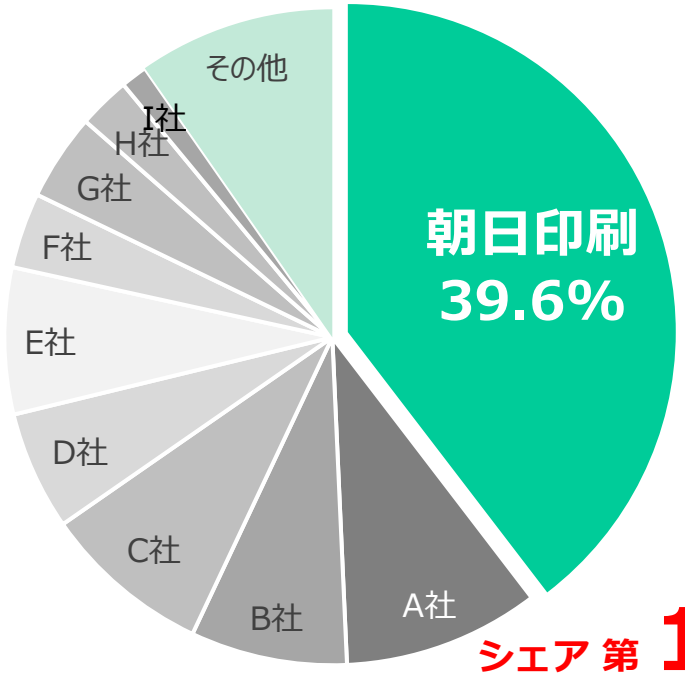
- 医薬品の一部として人命に関わる包装物
  - ➡ **表示に関する専門的な知識**と薬機法やＧＭＰに準拠した製造が求められる
    (医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)
- **長年のノウハウ**の蓄積
  徹底した品質管理体制と品質保証体制
  - ➡ **高品質**な製品の提供

化粧品包材

- 多種多様な設備
  様々な印刷・加工技術
  - ➡ **高付加価値**な製品の提供

業界シェア

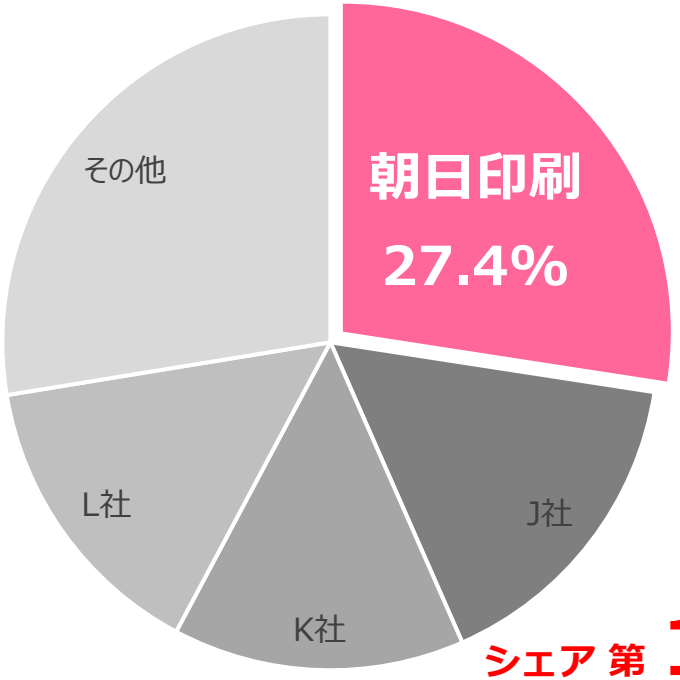
医薬品 印刷包材市場 推定市場規模（66,500百万円）※



シェア 第 1 位

2021.3	2022.3	2023.3
40.6%	39.6%	**39.6%**

化粧品 印刷包材市場 推定市場規模（26,200百万円）※



シェア 第 1 位

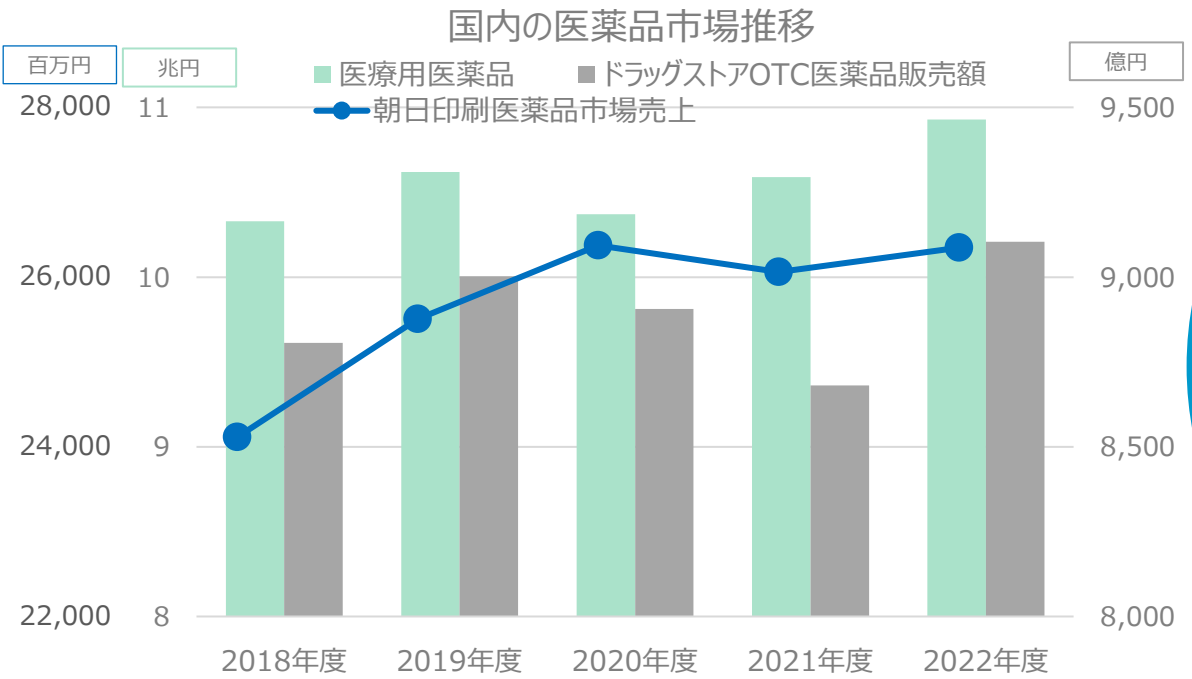
2021.3	2022.3	2023.3
24.8%	27.3%	**27.4%**

※Copyright ©株式会社矢野経済研究所

- **偏りのない数多くの得意先**との取引（トップの得意先で売上の **3 %** 程度）
  国内製薬メーカー（外資系を含む） **上位 １００社中 ９4社** との直接取引
  国内化粧品メーカー（外資系を含む） **上位 ３０社中 ２1社** との直接取引
- 全国２０拠点の販売網による **地域密着型の提案型営業** （得意先の９０%以上が５０km圏内）

医薬品市場予測

朝日印刷株式会社



医療用医薬品 Copyright © 2022 IQVIA. All rights reserved
OTC医薬品 Copyright © 経済産業省

当社予測

医薬品使用量は、感染症の影響を受けたものの、老齢人口増加、GE普及促進、薬の品目増加により、

当面の間 **増加** する

医療用医薬品

医療用医薬品

■医療用医薬品の国内市場は11兆円
老齢化の進展、感染症対応関連製品含め堅調に推移

■医療用添付文書の電子化による同梱廃止に伴う売上減少は計画折込済

ジェネリック医薬品

■市場規模は2023年には2018年対比で30%拡大

■バイオシミラーやオーソライズドGEの品目数倍増

■サプライチェーンの混乱と製品供給不足の動向

OTC医薬品

■感染症の影響により2020年、2021年と減少が続いたが、感染対策の見直し、行動制限の解除により、落ち込んでいた胃腸薬・ドリンク類が回復。
また、インバウンド需要による総合感冒薬の回復等あり、2022年後半より増加傾向

■スイッチOTC増加に向け、薬局・ドラッグストアでの体制整備やセルフメディケーションの広がりがカギに

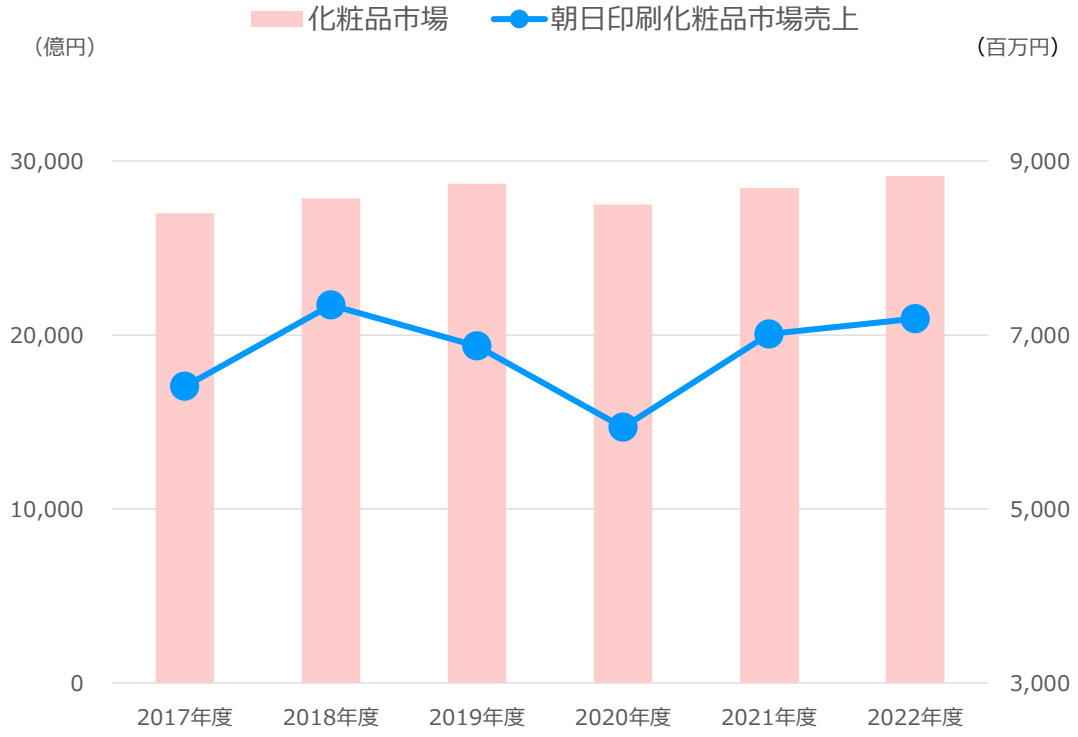
化粧品市場予測

朝日印刷株式会社

市場環境

- 行動制限解除によるインバウンド需要の高まり
- マスク緩和によるメーキャップ製品の回復
- MADE IN JAPANのブランド価値向上（国内生産への回帰）
- 化粧品メーカー越境EC対応拡充

国内の化粧品市場規模と朝日印刷化粧品市場売上の推移



Copyright ©富士経済グループ　国内化粧品市場調査

国内生産回帰、
化粧品需要は回復の傾向

同業他社には無い国内生産網

事業継続計画（BCP：Business Continuity Plan）

◆コロナ感染症拡大により、継続して取組んできたＢＣＰ対応が得意先へのＰＲポイントへ
◆課題：国内外含めたグループ内でのサプライチェーンの再点検・高度化へ

- **国内製造拠点**
  - **富山工場**
  - **富山第二工場・富山第三工場**
  - **富山東工場**
  - **富山南工場**
  - **京都クリエイティブパーク　東棟・西棟**
- **グループ会社**
  - **阪本印刷（ケース）**
  - **ニッポー（添付文書）**
  - **協和カートン（ケース）**

京都クリエイティブパーク

富山工場

阪本印刷株式会社

株式会社ニッポー

3．中期経営計画

AX2024

AX2024スローガン

包むこころを大切に　新たな第一歩を

AX2024

「包むこころを大切に　新たな第一歩を」をスローガンに以下の5つの事業戦略を実行することで、お客様へ対して包装の揺るぎない付加価値を創出し、朝日印刷グループ全体の企業価値向上に努めてまいります。

「AX2024」　5つの戦略

市場深耕拡大	医薬・化粧品市場の戦略的シェア拡大と新しい事業領域への挑戦 （ラベル事業強化 ／ 包装システム ／ 新事業）
付加価値最大化	仕事の最大効率化とお客様への付加価値を極める
ワークエンゲージメント	Asahiグループ全従業員が仕事に対して夢とプライドを持ち最高のパフォーマンスを発揮できる体制を構築する
海外事業推進	富山から全世界に向けてASEAN事業拡大と次の市場進出戦略
経営資源活用	Asahiグループ全ての資源・技術を結集しグループ事業全体で最大の力を発揮させる

AX2024

朝日印刷株式会社

2024年度 売上420億円

営業利益率 7%
ROE 6%
配当性向 40%

市場深耕拡大

- 医薬品・化粧品市場別戦略により、その市場でシェアNo.1を確立
- 市場別成長戦略に沿ったシェア拡大
- 朝日オリジナル製品販売のためのプレゼン専門組織

付加価値最大化

- 得意先への絶対的価値を極める
- 企画・提案の圧倒的スピードと質
- IoT・AIを駆使した省力化・少人化によりLow Cost Operation体制を構築する

ワークエンゲージメント

- 事業の将来性を感じる（200年企業・子や孫が入りたくなる会社）
- 仕事の意義・貢献（朝日で働くことに誇りを感じる）
- 自己成長実感（やる気がある人には成長のチャンスがある）

海外事業推進

- ASEANでの事業拡大
- グローバル人材の育成
- 医薬品・化粧品のグローバルメーカーに対し確固たるシェアを確立

経営資源活用

- サステナビリティ
- 人財育成
- IT基盤整備

「AX2024」　5つの戦略

市場深耕拡大	医薬・化粧品市場の戦略的シェア拡大と新しい事業領域への挑戦 （ラベル事業強化 ／ 包装システム ／ 新事業）
付加価値最大化	仕事の最大効率化とお客様への付加価値を極める
ワークエンゲージメント	Asahiグループ全従業員が仕事に対して夢とプライドを持ち最高のパフォーマンスを発揮できる体制を構築する
海外事業推進	富山から全世界に向けてASEAN事業拡大と次の市場進出戦略
経営資源活用	Asahiグループ全ての資源・技術を結集しグループ事業全体で最大の力を発揮させる

Shin-Nippon・Harleigh社 概略

朝日印刷株式会社

◆医薬品向け印刷包材の製造・販売
◆マレーシアの首都クアラルンプールに次ぐ第２の都市（州）ジョホールバルに位置
◆シンガポールから車で約 30 分、クアラルンプール（首都）から 5 時間程度

◆朝日印刷と同じく一貫製造が出来る
◆品質・モノづくりに対する考えに共感

印刷

大判検査

打抜

箔押

糊付

Kinta Press & Packaging (M) Sdn.Bhd.概略

朝日印刷株式会社

2023年10月にKinta Press & Packaging (M) Sdn.Bhd.の株式65%を取得し子会社化いたしました

Kinta Press & Packaging (M) Sdn.Bhd.

◆マレーシアに製造拠点を有する印刷会社
◆高価格帯の化粧品・食品向け製品を中心に幅広い製品群のコンセプト作成から製造・納品までを行う唯一無二の企業として、同国において確固たる地位を確立
◆高度な技術と製造ノウハウにより、マレーシア国内外において強固な顧客基盤と信頼関係を築いている

KINTA PRESS & PACKAGING

https://www.kintapress.my

マレーシア子会社の補完関係とシナジー

	医薬品	化粧品
日本	朝日印刷 ＋ 国内グループ会社	
マレーシア	南部 シンニッポン社 ハーレイ社	北部 キンタ社

営業提案活動

技術の共有

品質管理ノウハウ

協業

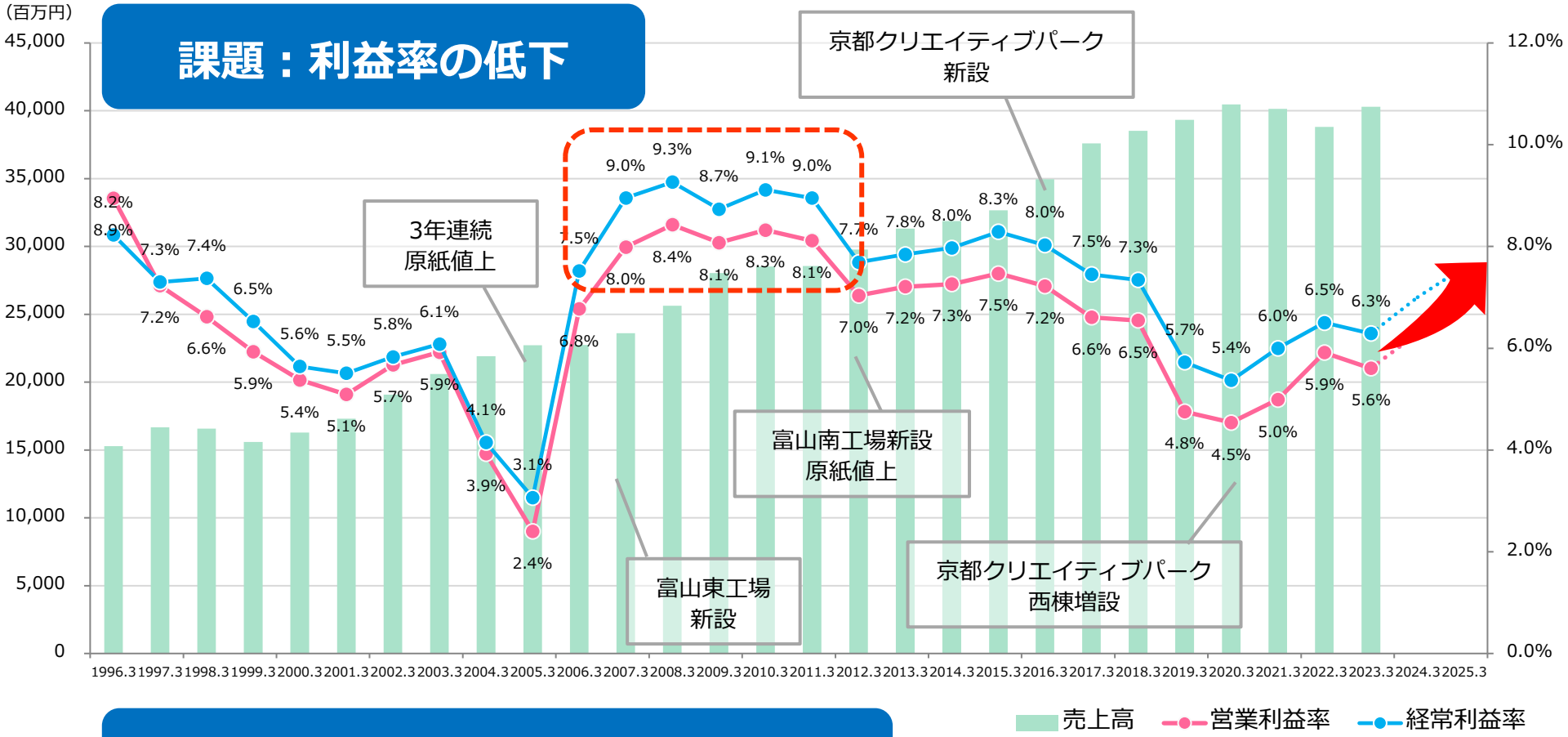
マレーシア全域で医薬品・化粧品包材を供給できる体制を構築

マレーシアを足掛かりに
ASEANの医薬品・化粧品包材市場のシェア確立

利益追求　V字回復に向けて

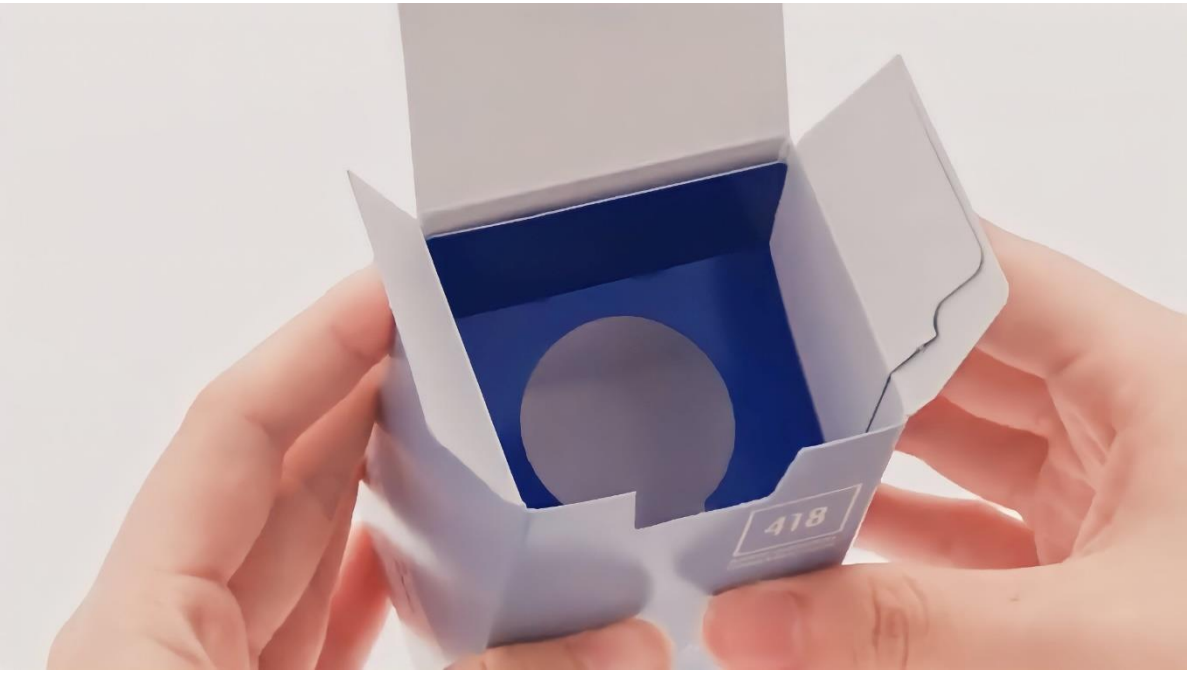
朝日印刷株式会社

課題：利益率の低下



究極の無駄取り＝出ずるを制する

【モノ作り方針の転換】
・増産体制構築により、納期でお客様にご迷惑をかけることは低減された
　2019年度からは仕掛リードタイムの短縮、在庫低減を徹底し、コスト低減の効果が表れ始めている。
【グループシェアリングへの取組】
・グループとしての資源・資産（人・モノ・カネ・設備）の有効活用により、グループから外に出る費用を低減する。



４．決算概要

2024年3月期　第3四半期業績

朝日印刷株式会社

◆売上：主力事業である印刷包材事業が堅調に推移 → **増収**

◆利益：（＋）価格改定の推進
（△）原材料、電力料、人件費のコストの増加
（△）キンタ社のM&Aに関連したアドバイザリー費用の計上
} **減益**

（百万円）

	2024/3期　4-12月		2023/3期　4-12月		前期比増減	
	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）	金額	%
売上高	**31,309**	100	29,617	100	1,691	5.7
営業利益	**1,581**	5.1	1,771	6.0	▲189	▲10.7
経常利益	**1,708**	5.5	2,043	6.9	▲335	▲16.4
親会社株主に帰属する当期純利益	**1,169**	3.7	1,399	4.7	▲229	▲16.4

2024年3月期　第3四半期業績

朝日印刷株式会社

印刷包材事業

売上高
29,318（百万円）　前年同期比（増減）＋6.8%（＋1,857百万円）

セグメント利益
6,831（百万円）　＋2.2%（＋ 147百万円）

【国内】
（△）医療用添付文書の電子化による受注減少
（△）原材料等の費用の増加

【海外】
（＋）海外子会社における高い品質と営業活動強化による大幅な受注増加

包装システム販売事業

売上高
1,603（百万円）　前年同期比（増減）△13.2%（△ 243百万円）

セグメント利益
255（百万円）　△ 0.4%（△ 1百万円）

（△）受注案件の大型化による長納期化

→対計画では、概ね計画通りに進捗

人材派遣事業

売上高
386（百万円）　前年同期比（増減）＋25.3%（＋ 78百万円）

セグメント利益
93（百万円）　＋28.8%（＋ 21百万円）

（＋）社会経済活動の回復による人材派遣ニーズの増加
（＋）富山県内各地でのイベントの実施
（＋）新規のお客様との取引の強化

5．業績予想

進捗率

（百万円）

	2023年3月期 実績	2024年3月期 3Q実績	**2024年3月期 予想**	**進捗率**
売上高	40,302	31,309	**41,000**	**76.4%**
営業利益	2,259	1,581	**2,200**	**71.9%**
経常利益	2,535	1,708	**2,400**	**71.2%**
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,707	1,169	**1,665**	**70.2%**

- 売上高は、印刷包材事業の順調な推移により、概ね計画通りに進捗
- 利益面は、海外子会社の受注が好調に推移した一方で原材料等のコストアップの影響により、当初計画を下回る水準で推移

6．株主還元

ASADIN DRINK
Half&Half
ASAHI
ORIGINAL
CONSTRUCTION
ASAHI PRINTING
ASAHI
ORIGINAL
CONSTRUCTION
ASAHI PRINTING

配当方針について

朝日印刷株式会社

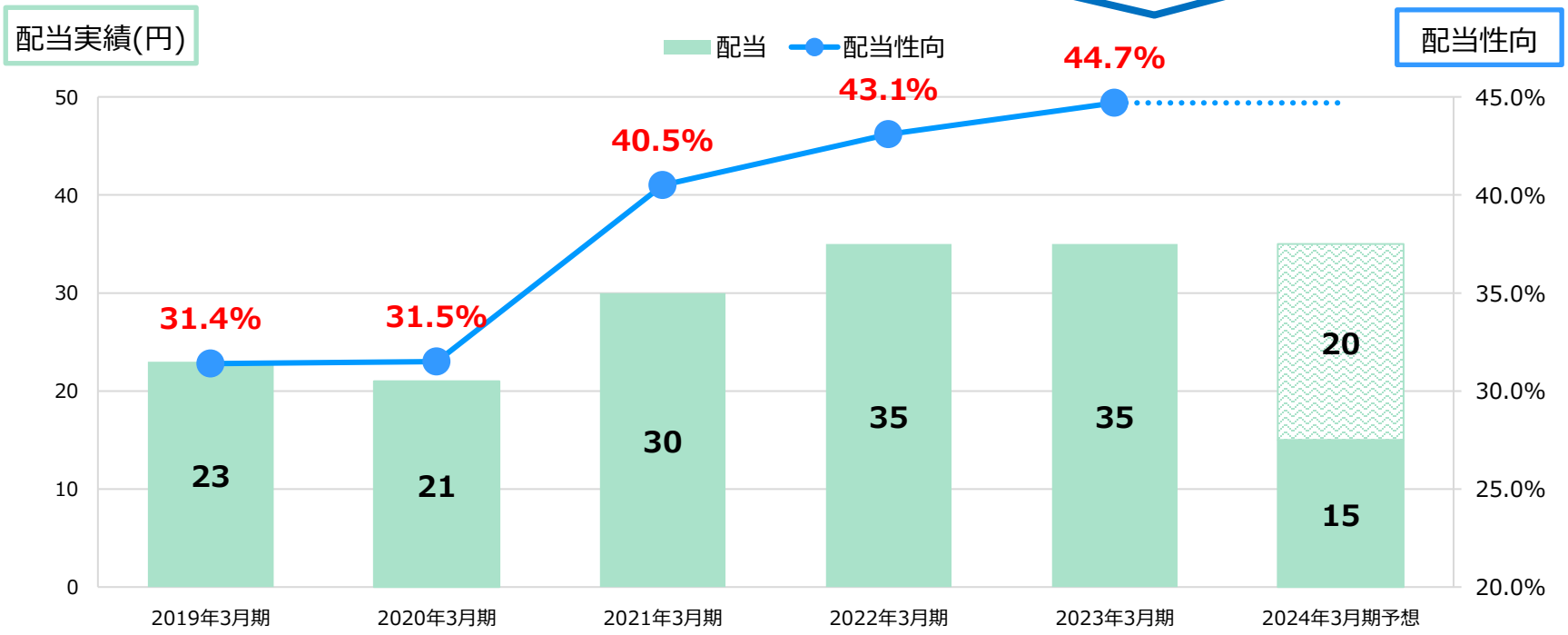
2023年3月期
35円

中間配当 1株当たり **15円**

期末配当 1株当たり **20円**

◆利益還元を配当で実施することを重要な経営政策と位置付けております

◆安定的な配当の継続を基本とし、連結ベースで配当性向 **40.0%** 以上を実施してまいりたいと考えております



自社株式の取得と償却について

朝日印刷株式会社

2023年11月13日（月）　適時開示

「自己株式取得に係る事項の決定および自己株式の消却に関するお知らせ」

■ 自己株式の取得および消却を行う理由

- 資本効率の向上と株主還元の充実
- 経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行

■ 概要

〈自己株式の取得〉

- 取得株式の総数　：　470,000株（上限）
  ※発行済株式総数（自己株除く）の2.2%
- 取得価額の総額　：　400百万円（上限）

〈自己株式の消却〉

2024年6月28日に
取得した自己株式の全数を
償却予定

取得状況：2月20日までに21万株、1.9億円 取得

ご清聴ありがとうございました！

<お問い合わせ先> 朝日印刷株式会社
経営管理部コーポレート課
TEL：076-491-6137
MAIL：home@asahi-pp.co.jp
HP URL：https://www.asahi-pp.co.jp/

■この配布資料に記載されている業績予想および見通しは、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境等の不確実な要因の影響を受けます。
従って、実際の業績は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

■投資者一般への情報伝達を目的としており、当社の株式その他有価証券等の売買等を勧誘または推奨するものではありません。

地域未来牽引企業